

『災害ボランティア』の心構え

災害ボランティアとして被災地に入るときには、以下のようなことに注意しましょう。

1. 事前に正しい情報入手。

被災地の状況は、それぞれ異なります。混乱を最小限にしたり、ニーズ量等の理由により、一日当たりの受け入れ人数を制限している場合がありますので、最新の情報をご確認ください。

災害ボランティアに関する情報

「全社協被災地支援・災害ボランティア情報」

<https://www.saigaivc.com/>



「NPO 法人 レスキューストックヤード」

<http://rsy-nagoya.com/>

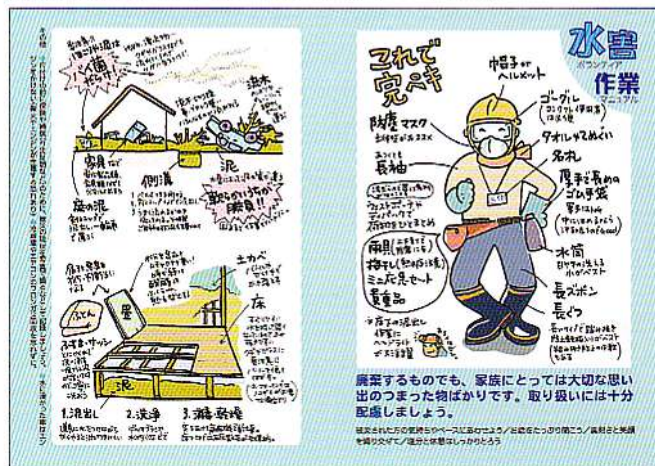


2. 十分な準備。

活動時の服装として、津波による水害にともなう泥出し、片付けの作業を行う場合には、防塵マスク、厚手で長めのゴム手袋、長靴が必要です。

参考：「水害ボランティア作業マニュアル」

(NPO 法人レスキューストックヤード発行)



3. 食事・宿泊場所

基本的には用意されません。自分自身で手配しましょう。食費や宿泊費は自己負担です。被災地での購入は難しい場合もあるので、水などの飲み物は持っていきようにしましょう。

4. ボランティア保険は、出発前に加入。

居住地の社会福祉協議会で加入することができるので、被災地の災害ボランティアセンターの負担減のためにも、事前に加入してください。

自宅でできる災害への備え

災害はいつ起こるかわかりません。ご自宅の備えもぜひ一度見直してみましょう。

大規模な災害や震災インフラインフラ等が発生した場合、食糧で備蓄品がなければ、安心できません。

農林水産省

農林水産省

農林水産省

農林水産省

宝塚市の情報はここから

たからづか防災マップ 宝塚市雨量情報



地域別土砂災害危険度



防災マップ

お住まいの地域ごとに防災マップがあります。

< 配布場所 >

総合防災課(市役所内)、市民相談課(市役所内)、エフエム宝塚、

各サービスセンター・ステーション、各公民館などの公共施設

※平成 30 年 7 月 31 日に土砂災害特別警戒区域(レッドゾーン)の指定、土砂災害警戒区域(イエローゾーン)の追加指定及び一部変更が行われ、マップが更新されています。最新の情報は、

兵庫県の CG ハザードマップでご確認ください。

兵庫県 CG ハザードマップ

<http://www.hazardmap.pref.hyogo.jp/>

